

# 総務 常任委員会

委員長 大山和則 副委員長 飯島洋省  
委員 林悦子・相田一良・仁平実・鈴木裕一

## 納税の公平性の確保

市税については、さらなる収納率アップを目指し、納税の公平性の確保を念頭に置き、市税の確保に取り組むことを要望しました。

## ドライブレコーダーの搭載

車両運転時に自動車事故発生時の状況記録、及び証拠となる映像記録やトラブル対策を目的として、早急に公用車へドライブレコーダーを搭載するよう要望しました。

## 国際交流事業について

ブルガリア共和国・シリストラ市との交流は、当初の目的を達成したと思われまます。今後は、小学生が交流しているフィリピン共和国・バコール市との交流を進めるよう要望します。

## 桜川筑西IC周辺地区開発

桜川筑西IC周辺地区に建設予定されている民間開発による商業施設については、整備が進んでいない状況であり、早期実現に向けて努力されるよう要望しました。

## 地域DMO形成準備事業について

地域DMO（観光事業や地元産品の物販事業などに取り組む法人）の設立については、地域資源を生かした観光のあり方や地域経済の振興発展への、効果を十分に検討し、見きわめた上で推進するよう要望しました。

※D=Destination（観光資源）  
M=Management（管理）  
O=Organization（組織）

# 文教 常任委員会

委員長 谷田部由則 副委員長 軽部 徹  
委員 小林正紀・小高友徳・市村 香・菊池伸浩

## 学校管理の委託について

学校の草刈り等は先生や保護者が実施していますが、保護者の数が減少しており、作業量が多く校務等に支障がありましたが、平成30年度は、シルバー人材センター等に委託して実施しました。この事業は今後、必要性が高まると見込まれるので、引き続き予算の確保や拡充を要望しました。

## 小中学校適正配置について

急激に児童数が減少している現状を踏まえ、計画の進め方についても検討が必要であり、地域住民の意見や実情を考慮しながら、児童生徒に負担がかかることのないように推進するよう要望しました。

## 真壁城跡の整備推進

現在の発掘調査、及び整備工事については整備

期間が長期にわたることから、つくば市の小田城跡のように建物整備など、市民の目線でわかりやすい整備工事が進められるよう要望しました。

## 児童の安全・安心な居場所の確保について

児童の健全な育成を図るため、学童クラブ指導員の資格取得を推進し、資格やキャリアを十分に考慮した処遇改善を要望しました。

## 高齢者の地域支援について

2025年以降、介護の需要が増加することが見込まれることから、地域住民同士の支えあう体制を構築し、住みなれた地域で自立した暮らしをできるように、地域の介護予防支援体制の充実を要望しました。

# 委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ所管の事案について審議しています。このページでは、その審議内容や各委員会の活動状況を報告します。

# 建設経済 常任委員会

今号は建設経済 常任委員会に注目



◎潮田新正



○榎戸和也



高田重雄



風野和視



萩原剛志



武井久司

## 有害鳥獣対策について

イノシシ被害が農作物に与える影響が深刻であることから、今後も関係機関と連携し、被害防止対策のさらなる強化を図るよう求めました。補助金を活用した侵入防止柵の整備は、農作物への被害軽減対策として非常に効果的であるので、今後も補助事業の推進に努めるよう要望しました。

## 観光事業について

外国人旅行者の誘客に合わせ、観光パンフレットや市内に設置されている観光案内版に、英語・中国語などの表記の必要性を指摘しました。上野沼やすらぎの里キャンプ場については、トイレの洋式化を図るなど、利便性の向上を要望しました。

## 道路維持管理について

道路の路肩や歩道の除草業務が不十分で、危険な場所が随所に見られます。車両通行や通学路での事故を未然に防ぐため、道路維持費予算

の増額、及び作業時期を検討し安全確保に努めるよう要望しました。道路里親制度事業のボランティア活動を市民に広く浸透させ、道路維持管理の充実を図るよう要望しました。

## 駅前駐車場管理について

駅前駐車場管理については、使用料と収入のバランスを十分考慮しながら、施設の長寿命化を要望しました。また、適正な管理・修繕を行い、利用者の利便性向上を図るよう、要望しました。

## 水道事業について

水道水の安定供給を図るために導入している監視システムを活用し、漏水の早期発見、効率的な料金徴収システムを検証し、経費削減に努め、施設の適正な管理運営を要望します。